かやまっ子ゆうゆうプラザ

会場	開設	令和3年度の活動状況				
		参加数（人）			曜日・数 開設期間	講座数
		子ども （参加率）	実施委員	サポーター		
栢間小	平成23年10月 （2011年）	49 （57%）	17	50	月水木：9日、 土日：3日、 （計）12日 （6/7 -2/14）	7

1 実施委員長・校長先生からのあいさつ

実施委員長　　永松勝治

令和3年度の「かやまっ子ゆうゆうプラザ」は、6月からの開校となりました。
これまでは毎年5月に講座を開始してきましたが、昨年よりコロナのため、６月からの実施となり、いろいろな面で指導者の方々にも大変ご苦労をかけたことと思います。しかしながら、なんとか最終回まで子供達と楽しくやれたことでほっとしています。
また当地区の地域性を活かした農園体験を行っているところでありますが、６月以降の開校で野菜の品種によっては困難な場合があったのが残念でした。しかし、担当の実施委員やサポーターの皆さんの努力でなんとか収穫祭にこぎつけたことに感謝しています。大変ありがとうございました。
今後とも皆さまのご協力をお願いいたします。

栢間小学校長　　富山　司

「かやまっ子ゆうゆうプラザ」も１1年目となります。
令和３年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座を中止せざるを得ない時もありましたが、昨年度よりも多くの回数の講座を実施することができました。
これもひとえに、実施委員長の永松様をはじめ、実施委員の皆様、指導者・講師の皆様、保護者・地域の皆様のおかげと感謝申し上げます。大変お世話になりました。
そのような状況ではありましたが、各講座で活動する子供たちは、ゆうゆうプラザに携わる方々との触れ合いの中で普段の学校生活とは違った充実感や達成感などを味わっていたと思います。
本校の学校教育目標は「すすんで学ぶ子」「ゆたかな心をもつ子」「たくましく生きる子」です。「かやまっ子ゆうゆうプラザ」での様々な活動をとおして、関係者の皆様と触れ合ったり、いろいろな体験をしたりすることで子供たちの「ゆたかな心」がますます育っていると感じています。
今後とも関係者の皆様には、これまでと変わらぬご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

2 取り組み・活動の紹介

本年度、かやまっ子ゆうゆうプラザは（計）12日間で下記7講座の活動を行なった。

＜講座の一覧＞

	講座名	参加児童数（名）	回数	指導者	内容
1	おやつ作り	9	2	河原良子	お麩でｷｬﾗﾒﾙﾗｽｸ、鬼まんじゅう、
2	生け花		3	萩原喜美江	すすきで秋をいける、ﾋﾏﾜﾘをいける、
3	スポーツ	16	7	鈴木晴美 岩谷　靖	ドッジボール、バスケットボール、 ドッジビー、サッカー、
4	将棋	10	7	関根孝三	ルール説明と実戦対局
5	キューブ	7	7	福田克己	紐抜きｹﾞｰﾑ、 キューブパズルで遊ぶ、
6	農園体験	16	3	永松勝治 渡邊陽二郎 田口　勉	「じゃが芋」「大根」の収穫。 「さつま芋」の苗植えと収穫体験。
7	絵手紙	8	2	小野悦子	花、葉、昆虫、「寅」（干支） 冬の物などの絵を葉書に描く。

＜活動の様子＞

＜開校式＞

＜おやつ＞

＜生け花＞

＜スポーツ＞

＜将棋＞

＜キューブ＞

＜絵手紙＞

＜農園体験＞

＜実施委員会＞

＜活動の記録＞(2021年度)

5/17	実施委員会
5/19	令和3年度講座のﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ
5/20-25	申し込み受付・集計(5/26)
6/4	実施委員会、
6/7	令和3年度開校式、第1回月曜講座
6/10	農園体験：第1回（さつま芋苗植え）
7/3	土曜講座：第1回（絵手紙）
7/5～2/14	実施委員会＆月曜講座（計6回）
7/14	農園体験：第2回（じゃが芋掘り）
11/7	農園体験:第3回（大根、さつま芋収穫）
12/4	土曜講座:第2回（絵手紙）
2022年2月14日	令和3年度閉校式

＜ゆうゆう日記から＞一部抜粋

＜生け花＞
主にｶｰﾈｰｼｮﾝを使ってお花を生けました。ﾊﾞﾗﾝｽが難しかったですが、先生や友達が協力して、素敵な作品ができました。
＜おやつ＞
お麩でｷｬﾗﾒﾙﾗｽｸとﾐﾙｸ寒天ｾﾞﾘｰをつくりました。同じ班に人と協力して作るのは楽しく、とくにｷｬﾗﾒﾙﾗｽｸの方は作るのも食べるのも楽しくおいしかったです。
＜スポーツ＞
ﾄﾞｯﾁﾎﾞｰﾙとおにごっこをやりました。ﾄﾞｯﾁﾎﾞｰﾙはさいごまでいきのこり、うれしかったです。
＜将棋＞今日のしょうぎで勝つことができて、とてもうれしかったです。
＜キューブ＞いせかいへのｹﾞｰﾄをつくりました。クラスのみんなにじまんしたいな。
＜農園体験＞じゃがいもをたくさんほることができました。ほったいもは、ふかしいもやﾎﾟﾃﾄﾌﾗｲなどにいれたりして楽しみたいです。
＜絵手紙＞
かえるとﾋﾟｰﾏﾝの絵をはがきにかきました。動きのある絵と心のこもったﾒｯｾｰｼﾞをかくことができました。

◎「11年間の推移」（2011-2021年度、かやまっ子ゆうゆうプラザ）

年度	講座名	参加子ども数（計）
2011	おやつ(A)、生け花(B)、スポーツ(C)、編み物(D)、昔の遊び、	114
2012	(A)、(B)、(C)、(D)、昔の遊び、小塚ばやし(E)、日本発見、	104
2013	(A)、(B)、(C)、(D)、(E)、三味線(F)、本のひろば(G)、折り紙(M)、	84
2014	(A)、(B)、(C)、(D)、(E)、(F)、(G)、(M)、健康吹き矢 (H)、お茶、	73
2015	(A)、(B)、(C)、(D)、(E)、(F)、(G)、(H)、(M)、	74
2016	(A)、(B)、(C)、(D)、(E)、(F)、(G)、(H)、将棋(I)、	73
2017	(A)、(B)、(C)、(F)、(H)、(I)、農園体験(J)、	68
2018	(A)、(B)、(C)、(F)、(H)、(I)、(J)、竹ﾄﾝﾎﾞ＆ｷｭｰﾌﾞ(K)、絵手紙(L)、楽しい遊び、	70
2019	(A)、(B)、(C)、(F)、(I)、(J)、(K)、(L)、楽しい遊び、	63
2020	(A)、(B)、(C)、(I)、(J)、(K)、	39
2021	(A)、(B)、(C)、(I)、(J)、(K)、(L)、	49

（注） おやつ(A)、生け花(B)、スポーツ(C)、編み物(D)、小塚ばやし(E)、三味線(F)、本のひろば(G)、健康吹き矢(H)、将棋(I)、農園体験(J)、竹トンボ＆キューブ(K)、絵手紙(L)、昔の遊び、日本発見、折り紙(M)、お茶、楽しい遊び、（計）17講座

3 本年度の成果

（１）安全衛生の確保：

実施委員と保護者サポーターには、以下の安全衛生の対策徹底をはかった。

A.講座当日

出席者名簿チェック時に、各自の体温測定、手指の消毒、マスク着用を確認し、３密を避け、室内換気をおこなった。

B.関連資料：以下内容の文書を全ｻﾎﾟｰﾀｰに配布した。（2021/6/7付け）

①久喜市内全小学校「ゆうゆう活動」における「傷害事例」紹介

過去6年間（2015-2020）：計62件（内訳；児童55件、実施委員・ｻﾎﾟｰﾀｰ；7件）

②「緊急時対応マニュアル」（新型コロナなど感染防止、傷病者発生、等）

（２）農園体験の実施

当初計画のうち、①「さつま芋苗の植え付け」と②「じゃが芋収穫」は、雨天のため延期したのち実施、③さつま芋畑の「つる返し・除草体験」はコロナ感染拡大防止のため中止。④さつま芋と大根の「収穫」については計画日(11/7)に実施することができた。3月から作物畑の整地、施肥、除草・つる返し、大根の播種等は、児童の保護者、先生、ＪＡ南彩はじめ多くの地域の皆さんのご協力をいただいた。

（３）「申込受付日」の変更

これまでは、受付と集計が１日のみであったが、本年度はﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ実施後の４日間とし、集計作業は５日目とした。これにより申込児童の集中を避けるとともに、役員による集計業務に余裕ができた。

（４）「ゆうゆうノート」の活用

今年度も「ゆうゆうノート」は、①活動後１週間以内に提出とし、②指導者は次回活動までに目を通し、全員にコメント記載を依頼した。

4 今後の課題

（１）安全衛生の確保

「サポーター会議」では、サポーターの皆さんに安全衛生確保の協力をいただき、事故防止につとめる。また、養護教諭に協力をお願いし、「応急手当研修」も検討したい。また、月曜講座終了後は、従来通り方面別のグループ下校とする。

（２）実施委員の確保

実施委員やサポーター確保のため、現行のゆうゆうプラザの「広報活動」と並行して、地域にある既存組織に働きかけてみる。

（３）農園体験の工夫

今年度は６月の開校となり、計３回の体験となった。次年度も「さつま芋」苗の植え付け、除草・つる返しと「大根」の播種、除草を計画したい。ただし、雨天対策、日没時間等についても十分考慮して日程を組み立てる。

（４）講座種目の選定

「かやまっ子ゆうゆう」の「11年間の推移」から、これまで実施した「17科目」を精査し、次回から再開できるものがないかを調べ、また、他地区のゆうゆうで実施されている講座について新規採用を検討する。